

# 北部機械金属業界の景況動向

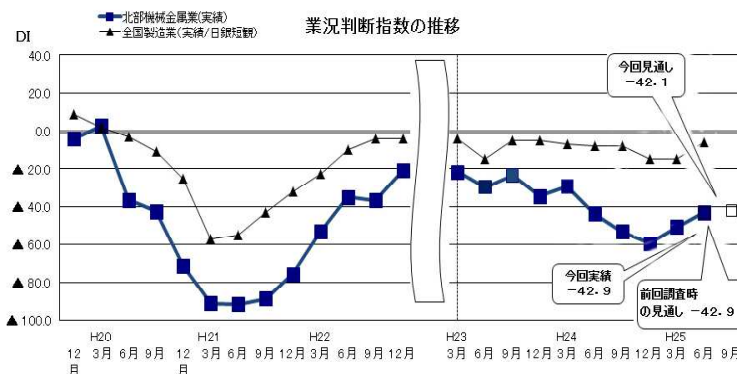
## (2013年4~6月実績/2013年7~9月見通し)

- 調査対象：福知山市以北5市2町の機械金属関係企業284社 【調査時点 平成25年6月下旬】
- 回答数：155社（回答率54.6%、内訳は以下のとおり。）
  - ①市町別 = 福知山市:30、舞鶴市:18、綾部市:25、宮津市・与謝郡:17、京丹後市:65
  - ②取扱別 = 一般機械:63、電気機械:17、輸送機械:31、精密機械:25、その他:15、未回答:4
  - (区分) 一般機械…工作機械、産業機械部品等 電気機械…家電部品、電子部品等
  - 輸送機械…自動車部品、船舶等 精密機械…半導体・液晶関連、精密機械部品等
  - ③従業員数別 = 1~9人:65、10~19人:30、20~49人:32、50~99人:15、100人以上:13
- ※アンケート調査の他に一部企業の訪問調査を実施 【調査機関：公益財団法人京都産業21北部支援センター】

### — 調査結果 —

#### 1 景況動向判断

●4~6月実績のDI(業況判断指数)は-42.9となり、前回調査(1~3月分。以下「前回」という。)より7.6ポイント改善した(前回-50.5)。福知山市域は-10.3(前回-15.0)、舞鶴市域は-44.5(前回-49.9)、綾部市域は-36.0(前回-49.9)、宮津市・与謝郡域は-52.9(前回-72.2)、京丹後市域は-57.0(前回-59.7)と、全ての地域で改善している。



注：DI = (非常に良い+良い) - (非常に悪い+悪い)

●7~9月見通しのDIは-42.1と、前回より0.8ポイント改善した。(前回-42.9)。地域別に見ると、福知山市域は-6.9(前回-15.0)、舞鶴市域は-44.4(前回-53.4)、綾部市域は-41.6(前回-50.0)、宮津市・与謝郡域は-62.5(前回-70.0)、京丹後市域は-52.4(前回-43.2)と、京丹後市域外の地域で前回よりも良い見通しとなっている。

景況動向判断 4~6月実績

地域	非常に良い	良い	普通	悪い	非常に悪い
全体	8.4	40.3	42.2	9.1	
福知山市	20.7	48.3	24.1	6.9	
舞鶴市	11.1	33.3	55.6		
綾部市	4.0	56.0	36.0	4.0	
宮津・与謝		47.1	35.3	17.6	
京丹後市	6.1	30.8	50.8	12.3	

景況動向判断 7~9月見通し

地域	非常に良い	良い	普通	悪い	非常に悪い
全体	9.3	39.3	44.7	6.7	
福知山市	20.7	51.7	24.1	3.5	
舞鶴市	5.6	44.4	44.4	5.6	
綾部市	4.2	50.0	41.7	4.1	
宮津・与謝		37.5	43.8	18.7	
京丹後市	9.5	28.6	55.6	6.3	

#### 2 採算状況

●4~6月の採算状況は、黒字とする企業が20.5%(前回20.0%)、赤字とする企業が34.4%(前回37.4%)で、前回とほぼ同じ状況であった。地域別では、前回、宮津市・与謝郡域で黒字とする企業が皆無であったが、今回、11.8%に増加し、綾部市域では、黒字企業が前回より9.2ポイント増加する一方、福知山市域、舞鶴市域では、前回より黒字企業が僅かに減少し、赤字企業が僅かに増加している。

4~6月採算状況

地域	黒字	トントン	赤字
全体	20.5	45.1	34.4
福知山市	32.2	46.4	21.4
舞鶴市	11.8	35.3	52.9
綾部市	28.0	44.0	28.0
宮津・与謝	11.8	41.2	47.0
京丹後市	17.2	48.4	34.4

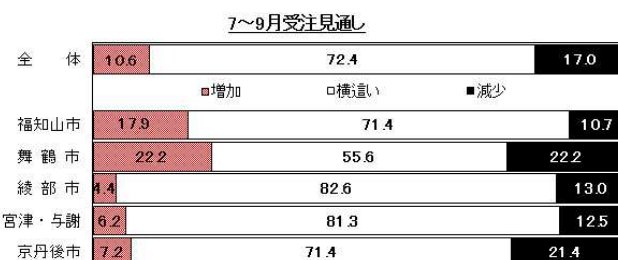
### 3 受注量



- 4~6月の受注量は、対前年同期比100%以上を確保した企業は32.0%（前回25.4%）と6.6ポイント増加した。特に京丹後市域以外で対前年同期比受注量は増加している。対3か月前比100%以上を確保した企業は51.9%（前回46.5%）と5.4ポイント増加した一方、宮津市・与謝郡域のみ16.5ポイント減少した。



- 4~6月の受注量（稼働割合）は、100%以上とした企業は20.7%（前回15.8%）と僅かながら増加した。地域別では、福知山市域、舞鶴市域、綾部市域では3割近くの企業が受注能力比100%以上としているが、宮津市・与謝郡域では受注能力比100%の仕事量を確保している企業は前回同様、皆無である。



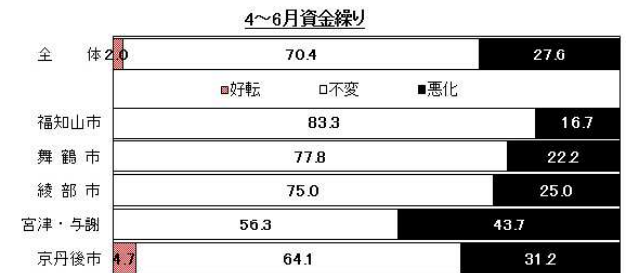
- 7~9月の受注見通し（左下図）は、増加を見込む企業の割合は10.6%（前回14.6%）と4.0ポイント減少したが、減少を見込む企業の割合は17.0%（前回26.2%）と9.2ポイント改善した。すべての地域で減少を見通す企業が減っており、前回調査時より良い見通しとなっている。

### 4 受注条件（受注単価／納期）



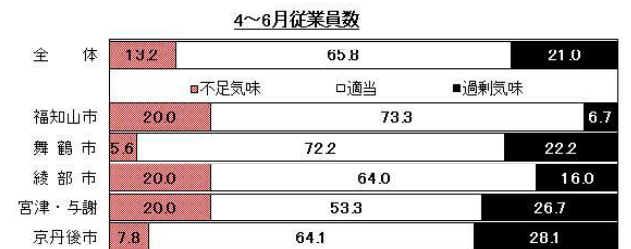
- 受注単価が下がったとする企業は23.0%（前回27.4%）、納期が短くなったとする企業は34.2%（前回35.4%）と、前回調査時とほぼ同じ状況となっている。

### 5 資金繰り



- 資金繰りは、不変とした企業が70.4%（前回64.0%）となった。全体的に、前回調査時より悪化した企業は減少している。

### 6 従業員数



- 従業員数は、不足気味が13.2%（前回8.92%）、過剰気味が21.0%（前回24.1%）となった。前回調査時より不足気味とする企業が増加している。前回、宮津市・与謝郡域では、半数の企業が過剰気味としていたが、不足気味とする企業が10.0ポイント増加し、過剰気味とする企業が23.3ポイント減少した。